

(様式2)

令和3年度

ふくしま「林・農」連携営農モデル創出事業 農業経営モデル提案書

1 応募者の名称等

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ ○○のうさん
氏名 (法人の場合法人名)	株式会社 ○○農産
(法人の場合代表者職・氏名)	代表取締役 ×× ××
住所	○○町○○○○○○11-11

2 現在(前年)の経営内容

経営内容	品目	面積・規模等
	水稲	17.5ha
	水稲作業受託	延べ33.5ha
	そば	5.0ha

3 農業経営における課題

水稲の規模拡大を図り、春季から秋季には、臨時雇用を行いながら農業経営経営を行っている。  
しかし、冬期間は積雪があることから、除雪作業等の他産業に従事しており、夏秋期の雇用者を年間通じた雇用ができない状況にある。  
優秀な人材を年間通じて雇用するために、冬季間の収益品目の導入が課題である。

#### 4 周年雇用ができる経営モデルの内容

##### (1) 目的

水稲大規模農家における周年雇用を実現するとともに、水稲のより一層の規模拡大を図るため、冬期間にあらたに菌床しいたけ栽培を取り入れた営農モデルを実証する。

##### (2) 導入する林産物生産の内容

品目	菌床しいたけ栽培																		
面積・個数等	施設面積:5a、菌床数10,000個																		
設置場所	〇〇市〇〇町〇〇字〇〇地内																		
作業内容・作業時間	※ 内容がわかるものを別添としても可																		
作業内容	○-----養生																		
	月	4			5			6			7			8			9		
	旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	時間	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	1	5	5
作業内容	■-----■ 収穫・出荷 菌床導入 ▲ ○----- 養生																		
	月	10			11			12			1			2			3		
	旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	時間	40	80	80	120	160	160	160	160	120	120	160	160	130	100	80	80	40	40

(3) 実証ほ設置期間 令和3年度～令和4年度

(4) 林産物生産導入による効果

ア 雇用人数(導入品目のみ)

	現状 (令和2年度)	実証1年目 (令和3年度)	実証2年目 (令和4年度)
常雇用(周年雇用) (人)	0	1	2
臨時雇用(延べ 人・日)	100	30	15

2年目における常雇用(周年雇用)の人数は、現状から2名以上増加すること。

イ 収支(導入品目のみ)

	現状(令和2年)	1年目(令和3年)	2年目(令和4年)
①売上高	0 千円	0 千円	10,000 千円
②売上原価	0 千円	5,000 千円	6,000 千円
③売上総利益(①-②)	0 千円	-5,000 千円	4,000 千円
④販売費及び一般管理費	0 千円	1,000 千円	3,000 千円
⑤営業利益	0 千円	-6,000 千円	1,000 千円

※ この様式に準ずる収支計画等のデータがある場合には、その写しを添付してこれに代えることができる。

※ 収支計画の根拠資料は別途添付する。

5 その他特筆すべき事項等

--

6 リースによる整備する施設・機器等の一覧

No	施設・機器等の名称	メーカー	形式名	リース物件取得見込額 (税抜き) (円)	助成申請 見込額 (円)
1	パイプハウス		○m×○m(2棟)	6,000,000	4,000,000
2	暖房機	××	××2台	3,000,000	2,000,000
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計					6,000,000

※ リース物件取得見込額(税抜き)は、概算で可(見積書の添付は不要)